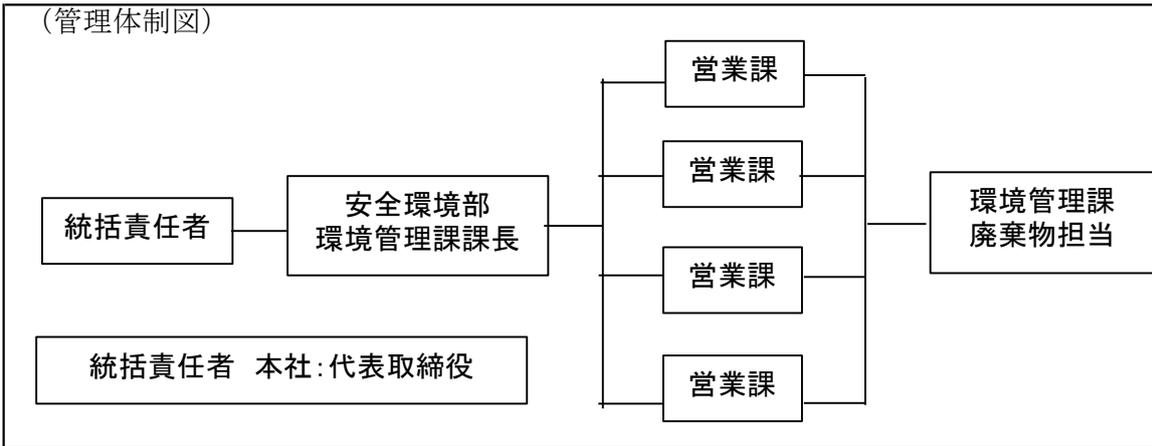


様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和 7 年 6 月 25 日</p> <p>大阪府知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号 氏 名 (株)前田産業 代表取締役 前田一美 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 096-358-6600</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社前田産業
事業場の所在地	熊本県熊本市南区野田三丁目13番1号
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	07. 職別工事業
②事業の規模	10,693,418,823 円
③従業員数	226 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[発生現場で発生した産業廃棄物] --> B[収集運搬 (自社又は許可業者)] B --> C[中間処理(自社又は許可業者に)] B --> D[最終処分(許可業者に委託)] C --> E[再生材] C --> F[有価物] </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	排出量	13352.64 t	55.83 t
	(これまでに実施した取組) コンクリートがら、アスファルトがら、木くずについては再資源化施設への搬入の徹底。 工事現場での分別の徹底。 混合廃棄物の発生抑制。 循環型社会の構築を念頭におき、資源の有効活用に心がけ最終処分量(埋立処分)を限りなく”ゼロ”に近づけるゼロエミッション活動に取り組む。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	排出量	15000 t	70 t
	(今後実施する予定の取組) これまでと同様に取り組む。リサイクル可能な分別品目を増やし、混合廃棄物は選別が困難なため、混合廃棄物を出さない工夫が大切になる。循環型社会の構築を念頭におき、資源の有効活用に心がけ最終処分量(埋立処分)を限りなく”ゼロ”に近づけるゼロエミッション活動に取り組む。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリートがら、アスファルトがら、木くずについては再資源化施設への搬入の徹底。工事現場での分別の徹底。混合廃棄物の発生抑制。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持に加え、混合廃棄物の分別・選別施設への搬入を徹底する。 解体工事の際、現場での分別を徹底し再資源化率のアップに努める。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
33.2 t	11.37 t	34.06 t	204.31 t
【目標】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
50 t	20 t	50 t	250 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
0.1 t	15.08 t	27.6 t	1.75 t
【目標】			
⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
1 t	20 t	30 t	3 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
153.99 t	0.16 t	45.49 t	— t
【目標】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
160 t	0.2 t	50 t	— t

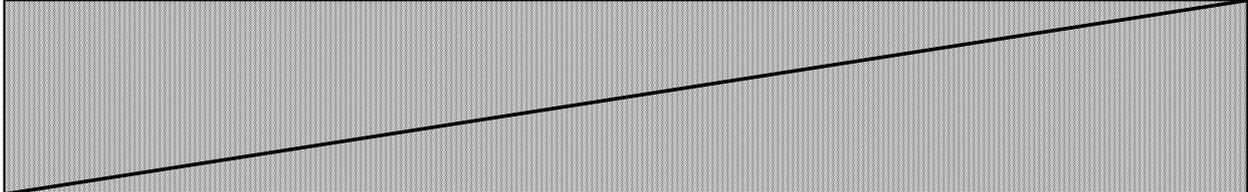
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
－ t	－ t	－ t	－ t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

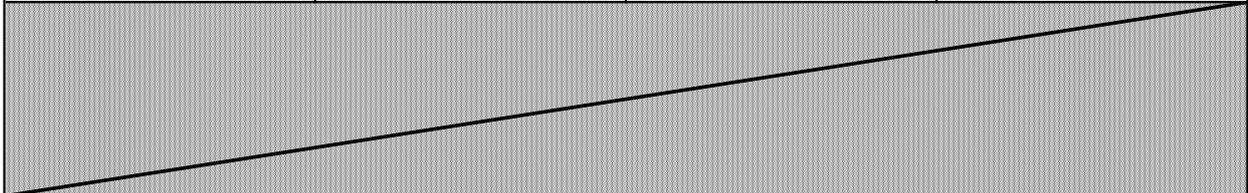
【前年度（令和6年度）実績】

⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】

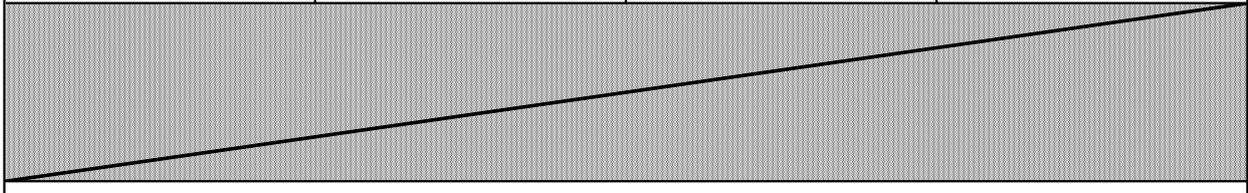
⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	綿含有 廃プラスチック
－ t	－ t	－ t	－ t



自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

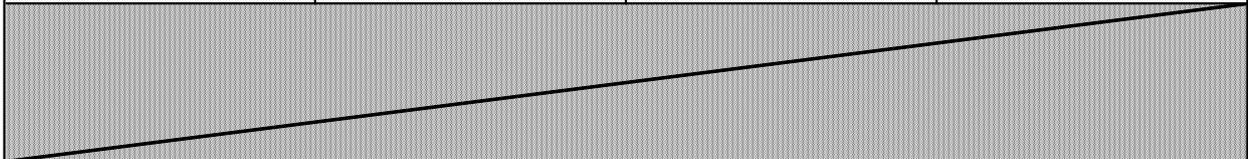
【前年度（令和6年度）実績】

⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】

⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	綿含有 廃プラスチック
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	全処理委託量	13352.64 t	55.83 t
	優良認定処理業者への処理委託量	4794.52 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	13352.64 t	55.83 t
	認定熱回収業者への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	－ t	－ t
(これまでに実施した取組)			
委託先の事業の範囲の確認の徹底。 最終処分までの確認の徹底。 業者選定にはリサイクル率の高い中間処理業者を優先する。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
－ t	－ t	－ t	－ t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
33.2 t	11.37 t	34.06 t	204.31 t
0 t	11.37 t	34.06 t	204.31 t
0 t	11.37 t	34.06 t	204.31 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】

⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	綿含有 廃プラスチック
－ t	－ t	－ t	－ t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】

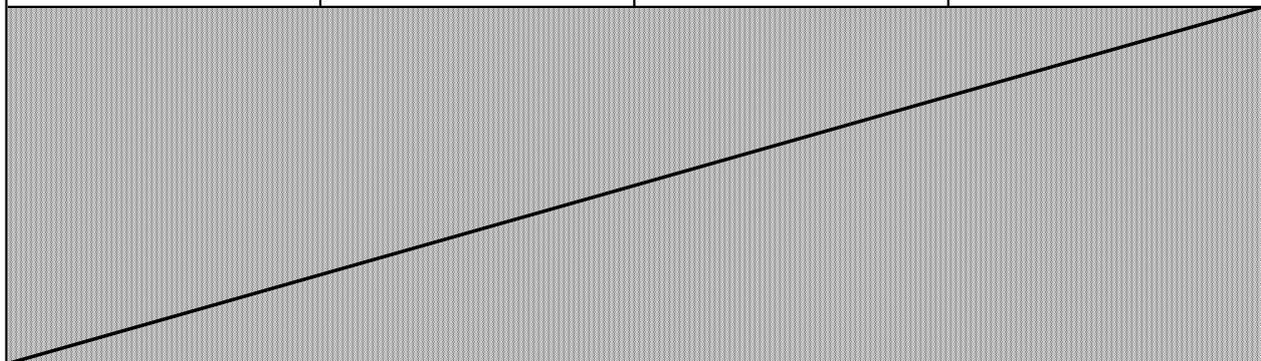
⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
0.1 t	15.08 t	27.6 t	1.75 t
0.1 t	0 t	27.6 t	1.75 t
0.1 t	15.08 t	0 t	0 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)

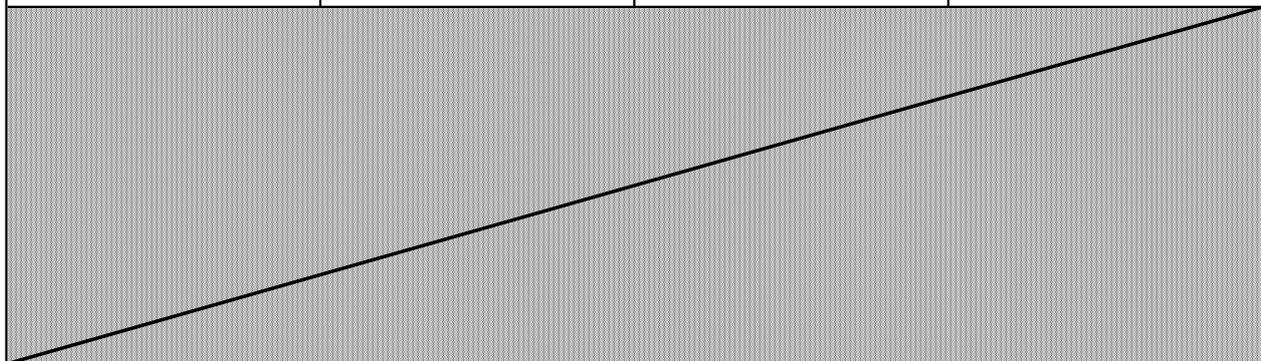
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
①石綿含有がれき類	②蛍光灯	③管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
①石綿含有がれき類	②蛍光灯	③管理型建設系混合廃棄物	—
— t	— t	— t	— t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和6年度）実績】			
①石綿含有がれき類	②蛍光灯	③管理型建設系混合廃棄物	—
153.99 t	0.16 t	45.49 t	— t
8.29 t	0.16 t	45.49 t	— t
0 t	0.16 t	45.49 t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①コンクリート破片	②アスコン破片
	全処理委託量	15000 t	70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	6000 t	10 t
	再生利用業者への処理委託量	15000 t	70 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>委託先の事業の範囲の確認の徹底。 最終処分までの確認の徹底。 業者選定にはリサイクル率の高い中間処理業者を優先する。</p>		
※事務処理欄			

【目標】			
③がれき類	④ガラスくず等	⑤廃プラスチック類	⑥木くず
50 t	20 t	50 t	250 t
10 t	20 t	50 t	250 t
30 t	20 t	50 t	250 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



【目標】			
⑦繊維くず	⑧廃石膏ボード	⑨石綿含有ガラスくず	⑩石綿含有 廃プラスチック類
1 t	20 t	30 t	3 t
1 t	5 t	30 t	3 t
1 t	20 t	0 t	0 t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



【目標】			
⑪石綿含有がれき類	⑫蛍光灯	⑬管理型建設系混合廃棄物	—
160 t	0.2 t	50 t	— t
10 t	0.2 t	50 t	— t
0 t	0.2 t	50 t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

